

ほんべつ

議会だより

No.55

平成22年11月15日発行



ぼくもわたしも上手でしょ

10月24日 おゆうぎ会 中央保育所

議長に方川一郎氏 副議長に林武氏を選任

任期満了に伴う本別町議会議員選挙が7月24日に行われ、新人議員1人を含む12人の顔ぶれが決まりました。初議会となる第2回臨時会は8月10日に招集され、常任委員会、議会運営委員会など議会構成を決定したほか、監査委員の選任同意、議会広報特別委員会の設置を行いました。

このうち、正副議長選挙は、議員12人による無記名投票で行い、議長には方川一郎議員（8票）を選出しました。副議長には林武議員（8票）を選出しました。

町民の皆様には、日頃より議会活動に対してご意見やご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

このたびの7月24日の選挙におきまして、議員、11人の皆さんとともに当選をさせていただき、議長選挙におきまして議員の皆さん

の推薦をいただき、議長という大役を引き受けることとなりました。このうえない光栄であり、その責任の重大さを痛感しております。

今、地方自治体におきましては、地方分権、地域主

権改革がおしすすめられており、これからは自ら考え、自ら決め、自らの手でやっ

ていかなければなりません。こうした中で、議会議員は、住民の声を反映した政策の立案に積極的に取り組むことが益々求められるものと考えております。

また、本別町議会は、議員定数の削減や22項目にわたる議会活性化の取り組みを決定させていただきました。この活性化策にしっかりと取り組むことが、町民の皆さんにお約束をしたことに応えることであり、こ

れからの私たちに課せられた職務であるものと考えております。

これから4年間、私も議長という立場で公正・公平な議会運営を進めてまいりたいと考えているところであり

あります。今後とも町民の皆さんのご指導、ご協力をいただき

ますようお願いを申し上げますとともに、本別町のさらなる発展を願い、議長就任にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

本別町議会

議長 方川 一郎

委員会の構成

総務常任委員会

- 委員長 阿保 静夫
- 副委員長 山西 二三夫
- 委員 林 武
- 小笠原 良美
- 高橋 利勝
- 山田 鶴雄

産業厚生常任委員会

- 委員長 戸田 徹
- 副委員長 大住 啓一
- 委員 笠原 求
- 方川 英一
- 黒山 久男

議会運営委員会

- 委員長 黒山 久男
- 副委員長 高橋 利勝
- 委員 阿保 静夫
- 笠原 求
- 戸田 徹

議会広報特別委員会

- 委員長 小笠原 良美
- 副委員長 大住 啓一
- 委員 方川 英一
- 高橋 利勝
- 山西 二三夫

一部事務組合議会議員

- 池北三町行政事務組合議会議員
- 高橋 利勝
 - 小笠原 良美
 - 大住 啓一



当選証書付与式 7月26日

初 議

議会構成決まり



高橋 利勝
当 6 61歳



阿保 静夫
当 6 52歳



副議長 林 武
当 5 73歳



議長 方川 一郎
当 4 61歳



小笠原良美
当 3 62歳



山田 鶴雄
当 4 70歳



方川 英一
当 4 64歳



笠原 求
当 5 74歳



大住 啓一
当 1 57歳



山西二三夫
当 3 64歳



戸田 徹
当 3 70歳



黒山 久男
当 3 68歳

議会用語の解説

《請願とは》

請願は公の機関に対して要望を述べる行為で、地方議会に対する請願は、必ず紹介議員が紹介して、請願の主旨、提出年月日、請願者の住所及び氏名を記載し文書で提出します。

請願は議会において審査し、採択又は不採択を決定して、その提出者に通知します。採択された場合は議会の権限に属するものについては議会に対処し、町村長その他執行機関の権限に属するものについては、それぞれの機関に送付することになります。

十勝圏複合事務組合議会議員
方川 一郎

十勝環境複合事務組合議会議員
方川 一郎

監査委員

山田 鶴雄

第3回定例会

平成22年度一般会計他5会計の補正予算を可決

平成22年第3回定例会は9月7日に開会し、一般質問のほか一般会計他5会計の補正予算、本別町国民健康保険条例の一部改正等を審議し、全て原案どおり可決しました。

また21年度10会計の決算認定は各会計決算審査特別委員会を設置し継続審査としました。審議された主な内容は次のとおりです。

一般会計補正予算

オストメイト対応トイレの設置

問 ふれあい交流館にオストメイトトイレを設置するが、利用する一部の方から、既に本町に数箇所あるため、これ以上は必要ないのではという声もあるのですが、利用者に相談してありますか。本町規模のまちであれば二施設程度でいいと思いますし、この補助金をほかに有効活用できないのですか。

答

ふれあい交流館は災害時の避難場所であり、現在の障がい者用トイレの出入り口などに不具合な部分も

あるので、合わせて整備します。今後、この補助金も最後になるようですし、オストメイトの方にアドバイスをいただきながら進めていきたいと思っています。



改築されるふれあい交流館身障用トイレ

新型インフルエンザワクチン予防接種

問 ①費用は3千600円を予定しているようですが、実際の金額は、

②低所得者への軽減措置は、どのような補助内容か。



インフルエンザ3価ワクチン

答

①国の補助基準が3千600円ですが、今年度は市町村が接種費用を決めることができるので各町村とも協議し、三価ワクチンということで、本町は2千円程度の実施を考えています。

②非課税世帯の方については無料です。課税世帯では、幼児から高校生までは千円の負担を考えています。

公営住宅に伴う移転

問 向陽町団地改築に伴い、一時移転していた入居者は、完成後元へ戻ることができるか。

答

40戸あった住宅は、改築後36戸になります。が、他の団地への希望が4世帯ありますので十分対応できます。

問

改築後の家賃が上昇するため、他の団地への入居希望者もいる。家賃を払えなくて現団地に入居できない世帯もあるようだが、改築後の家賃は、

答

上昇する家賃対策と和を実施します。移転については、入居者の希望を聞き、相談しながら進めています。所得等によっても差はありますが、激変緩和後の家賃は、初年度4、5千円程度から6年後1万8千円程度の増加予定です。



改築予定の向陽町団地

平成21年度各会計決算審査特別委員会

一般会計など10会計の決算を認定

10会計の総支出額は122億7千4百万円、一般会計は前年比3億9百万円増の70億8百万円で認定

第3回定例会で付託された平成21年度各会計決算審査特別委員会（阿保静夫委員長・10名）は10月6日、7日に開催し、8名の委員から78項目の質疑があり、審査の結果、10会計の決算を認定しました。主な審議内容は次のとおりです。

一般会計

メンタルヘルス研修

①メンタルヘルス研修の内容は。

②近年、いろいろな職場で心の病にかかっている方が大変多いと聞かすが、役場の状況は。

①労働安全衛生委員2名を札幌の研修に派遣していますし、2月には職場内研修として管理監督者対象に行いました。



メンタルヘルス研修用DVD

また、労働安全衛生委員会の内部でDVDを使いながら3回ほど研修を実施しています。

②21年度は、休職3カ月など、数名いましたが、前年度よりも減少しています。

旧ふるさと鶴河線の橋梁撤去

21年度に鉄橋の撤去工事を行っているが、今後の撤去計画は。

足寄境の鉄橋は撤去しました。本別川の鉄橋については、観光資源の一つとして活用ができるのではということもあり、維持管理等の経費も見据え保存について今後、検討していきます。



保存が望まれる本別川鉄橋

自治会の補助金、交付金

各自治会において、町行政への協力が相当多くなってきたことから、補助金額を再考しては。

自治会活動では、福祉分野含めてガンバッテいただいていると認識しています。現在、自治会へ運営費、事務費等

滞納整理機構の徴収内容

①滞納整理機構への徴収引継ぎを行った件数と金額及び徴収実績は。

②徴収については、強制的徴収（差押さえ等）か自主的納税か。

①21年度は7人の4百万1千64円を引継いでいます。納入された金額は140万1千215円、収納率は35.02%です。

②本町から滞納者へ、引継ぐと通知しても、納税相談に応じてくれない方は滞納整理機構へ引継ぎます。同機構から電話が行きますと、納めてくれる方が結構いますので、一定の効果はあると考えています。

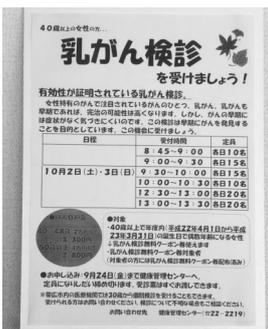
敬老祝金の商品券化は

我が町の購買力を高めるためにも商品券への移行は。

（喜寿、米寿、白寿の年齢で）現金給付されていますが、商品券化された場合、使用期限・利用店舗数など難しいと考えています。しかし、全体として利用でき、利便性を高められないか、関係機関・団体に相談します。

乳がん検診

平成21年度より30歳から助成対象となったが、検診率は。また、若い世代も含め受診してもらうための方策は。



啓発用ポスター

答 30代の受診は5名で全体の2.3%です。(受診料の約1/2、3,000円程度を町独自で助成しています)いろいろな事業の中で絡めて啓蒙していきます。

問 鹿の食害が年々増えていますが、今後の対応は。

農作物の獣害防止対策事業

答 シカネット、電牧機などを設置するとともに、捕獲頭数も増えており、本年については現在まで50頭を上回っています。猟友会にも協力を仰ぎ捕獲に向けて強化していきます。

問 義経の里パークゴルフ場の利用状況は。

答 ①義経の里のパークゴルフ場の利用状況は、無料化の考えは。

問 職員への税金取扱いについて、横領に つながらないよう注意指導はしているか。

答 ①職員への税金取扱いについては、横領に つながらないよう注意指導はしているか。

答 ①利用人数は1,597人で、義経の館の利用回数券の取り扱枚数は857枚です。

問 不動産財産売却収入の残り区画数は。区画の販売PRは。

答 12区画中10区画が残っています。PRについては、引続き取り組みを進めます。

国民健康保険特別会計

問 国民健康保険特別会計の収入未済額が増えているが、滞納者に保険証が交付されていない方はいるか。

答 滞納されている方には、納税相談を行いながら、資格証明書、もしくは短期保険証を交付しています。

問 介護サービス事業特別会計の患者への利便性は。

答 ②会計時の呼び出しが聞き取りづらいと聞かすが、改善をする考えは。

問 水道管の耐用年数について、本町で水道管の耐用年数が40年を越えている場所はあるか。

答 平成8年から17年にかけて、ほとんどの水道管を取り替えているので、耐用年数はきていません。

医療機器購入の効果

問 医療機器購入によって①1億円以上の医療機器購入によって

答 ①1億円以上の医療機器購入によって

国民健康保険病院事業会計

問 国民健康保険病院事業会計の患者への利便性は。

答 ②会計時の呼び出しが聞き取りづらいと聞かすが、改善をする考えは。

水道事業会計

問 水道管の耐用年数について、本町で水道管の耐用年数が40年を越えている場所はあるか。

答 平成8年から17年にかけて、ほとんどの水道管を取り替えているので、耐用年数はきていません。

医療機器購入の効果

問 医療機器購入によって①1億円以上の医療機器購入によって

答 ①1億円以上の医療機器購入によって

国民健康保険病院事業会計

問 国民健康保険病院事業会計の患者への利便性は。

答 ②会計時の呼び出しが聞き取りづらいと聞かすが、改善をする考えは。

問 国民健康保険病院事業会計の患者への利便性は。

答 ②会計時の呼び出しが聞き取りづらいと聞かすが、改善をする考えは。

問 水道管の耐用年数について、本町で水道管の耐用年数が40年を越えている場所はあるか。

答 平成8年から17年にかけて、ほとんどの水道管を取り替えているので、耐用年数はきていません。

問 医療機器購入の効果

答 ①1億円以上の医療機器購入によって

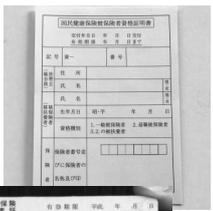
国民健康保険病院事業会計

問 国民健康保険病院事業会計の患者への利便性は。

答 ②会計時の呼び出しが聞き取りづらいと聞かすが、改善をする考えは。



義経の里パークゴルフ場



資格証明書と短期受給者証



国民健康保険病院事業会計受付

一般質問

5名の議員から10問



行政・経済

北海道横断自動車道の開通と町の具体的対応の構想は
答 物流や観光交流の拡大と産業の集積をし道東の拠点化を



戸田 徹議員

戸田議員 平成23年度道央圏と十勝圏の本格的開通となります。特に地理的立地条件のよいインターチェンジ及びジャンクションを有効利用できる等がありますが、項目にそって構想をお伺いします。

- ① 町長が考えている十勝全体の構想は。
- ② 横断道を活用した地域経済の活性化の考えは。
- ③ 交流人口の拡大と観光事業の具体的な考え方は。
- ④ 他町村あるいはブロック単位での事業構想は。

高橋町長 ① 帯広・広尾自動車道の整備、帯広空港の機能の充実、十勝港の整備等が進



本別インターチェンジ

められ物流や観光などの交流拡大及び農業を主とした産業の集積、道東における拠点化を進めます。

② 基幹産業である農業を基本とした、食と観光を中心に魅力ある発信をします。

③ 今ある資源を最大限活用しながら食や体験など、来訪者に魅力のあるものを提供したいと考えています。

④ オール十勝で情報等の積極的発信を進めています。

行政改革の成果と、これからの考え方は
答 負担もいただきましたが、必要なものは投入し拡大することも大事



大住啓一議員

大住議員 本町では、行政改革大綱、推進計画を進めていますが、これまで行ってきた成果とこれからの考えを伺います。

- ① 課の統合整理を行いました。が、見直しの考えは。
- ② 公共施設の配置の見直しの中で、必要のない建物の対処については。
- ③ 町遊休地の活用として、旧学校用地、旧鉄道用地についての、売却などを進める考えは。

高橋町長 ① 課の統合により大きくなった課もあり、住民に直接接する場所が非常に多いことから、課題として



譲渡予定の旧鉄道用地

考え、効率があるやりやすい方向で再検討していきます。

② 未利用の公共施設は五棟であり、保全に必要な経費として年間約5万5千円です。解体については、順次進めています。が、今後は売却処分を含めて検討します。

③ 旧鉄道用地は、池田町境から北糖の周辺まで測量し、早い時期に譲渡ができるよう進めてまいります。

北海道横断自動車道とは

北海道を横断できる、高速道路（高規格の無料区間含む）の一つです。いずれも黒松内町を起点に、札幌市などを経由しながら本別町で分岐した後、根室市及び網走市に至る二つの計画路線です。



もっしり博士から

ヒートアイランド現象とは
都市では人口が集中し、車の排気ガスの排出、工場で発生する排熱などの使用量が増え、また、緑地面積が少ないため、郊外と比較して気温が高くなる現象。



福祉・暮らし

例年になく暑さの中での熱中症の状況は
答 町立病院では14の方が熱中症と診断されました



高橋利勝議員

高橋議員 近年、地球温暖化とヒートアイランド現象による健康障害として熱中症の増加があげられています。ことは本町においても例年になく暑い日が続きましたので以下の点をお伺いします。



この夏活躍した扇風機（老人ホーム）

① 町立病院で熱中症の治療を受けられた方の状況について。

② 福祉施設特に特別養護老人ホームで熱中症の発症はなかったか、また、その対策をどのようにとつてこられたか。

③ 子供たちの熱中症の多くはスポーツ活動の中で発症しています。各学校の状況と対策について。

高橋町長 ① 町立病院で診断された方は14人で、4人が入院されています。子供と高齢者が多い傾向にあります。

② 老人ホームでは熱中症の発症はありませんでした。熱中症の対策としては、十分な水分補給に努める他、環境整備による温度管理などに努めています。

澤田教育長 ③ 学校につきましては、熱中症事故等の防止について万全を期するよう指導しています。

寝たきり介護手当におむつ代支援の拡充は
答 何を優先されるべきか含め、必要な施策を講じたい



阿保静夫議員

阿保議員 本町では独自施策として、寝たきり老人等介護手当の支給（月額1万5千円）を5人分、年90万円の予算実施しています。

要介護者がグループホームなど、介護保険施設でない施設への入所や通所でおむつが必要な場合、おむつ代は月額約2万円になるとのことです。年金生活老人世帯などには大きな負担となっています。

管内では、おむつ代支援をしている町もありますが、現行の町の介護手当支給事業に盛り込むか、新たな施策としておむつ代支援に取り組む考えはないか伺います。

高橋町長 次期（第5期）介護保険事業計画の策定の中で方向性を検討していきます。



みんなで楽しく豆のさやおき（グループホームあさひの里）

まちづくり検討委員会の中では、介護手当は継続の意見が多くでています。紙おむつ代支援については、何が優先されるべきかということも含め、必要な施策を講じていきたいと考えます。

暮らして

集中豪雨に対する大雨災害の対策は

答 情報に応じて臨機応変に取り組んでいます

高橋議員 ゲリラ豪雨と言われる集中豪雨が大雨災害をもたらしていますが、その対策について伺います。

①本町の大雨災害に対する初動体制と道路の監視パトロール、通行止などの対応については。

②避難勧告に対する住民の理解が重要だと思うが、どのように考えているか。

③福祉施設を避難場所として指定する考えはないか。

高橋町長 ①帯広測候所の気象警報、注意報を利用し、雨量、降り方、変化する道路状況、町民のみなさんからの情報などに応じて職員の配置、巡回の方法など臨機応変に対応できる体制を組んでいます。

②平成15年の台風による避難勧告で色々な教訓を得ましたので、それらを踏まえながら担当部局と関係機関と協議しながら進めています。特に、危険度の高い地域については、防災情報を速やかに伝達していきます。

③全体計画の中で、将来的には民間施設も含めた福祉避難場所の整備を検討していきます。



災害時の避難場所指定になっている老人福祉センター

町道の維持管理と除雪について

答 国道などの草刈は開発局に要請していきます

大住議員 町道の維持管理を行っている現状は、どのようになっていますか。又、除草を行うにあたっての考えを伺います。

①国道などの幹線道路でも雑草が多く、影響が大きい状況にあります。解消に向けての考えは。

②町道の除雪は、素早い対応が必要ですが、除雪計画などの周知についての考え方は。

高橋町長 ①人命、安全が第一ですから、国道を管理する北海道開発局に対して草刈りを含めて要請していきます。町道については、地域の皆さんの協力をいただきながら管理していきます。

②除雪は、10センチ積もった場合は午前3時までに出動することにしています。除雪計画は、12月号の町広報で周知するようにしています。



草刈作業中

各スポーツ施設の環境整備について

答 各施設を巡回しながら確認し環境整備に努めています



黒山久男議員

南球場のトイレの改善整備はできないのか。
 ③各スポーツ施設の問題点をどのように把握し改善していくのか。

黒山議員 本町のスポーツ施設の環境整備を積極的に進めるべきと考えますが、どのように取り組んでいくのか伺います。

澤田教育長 ①有利な起債、補助金を活用し整備について検討してまいります。

②弥生球場と南球場の簡易トイレについては老朽化もしており、更新に向けて検討してまいります。

①太陽の丘パークゴルフ場に快適に昼食や休憩ができる施設が求められています。どのように考えているか。
 ②野球場としての弥生球場、

③施設整備については、緊急度の高いもの、あるいは安全性を考慮したものから順に実施を進めてまいります。また、施設をしつかりと巡回しながら点検をし、対応していく考えであります。



改善またれる簡易トイレ（弥生球場）

産業

季節労働者の安定した雇用対策について

答 季節労働者の生活を守るため国や北海道に対して要請活動を行ってまいります

黒山議員 季節労働者の冬場の生活は困窮を帰しています。安定した雇用対策について伺います。

①季節労働者の特例一時金50日分の復活について、十勝町村会長として、また本別町長としてどのように考えているか。

②季節労働者の冬場の雇用対策として、本町の今年度における短期就労事業の取りくみについて、また、今後数年の就労対策についてどのように考えているか。

は、上押帯及び美里別にあります町営住宅の解体工事を予定しています。

23年度以降の雇用対策については、内部検討を始めましたので、しっかりと効果のあるよう対策を確立してまいります。

高橋町長 ①雇用保険が90日から50日、そして暫定の40日と減少してきます。冬季援護講習も廃止されましたから、私は個人的には90日を目標に回復してほしいということと要請しております。
 ②今年度の事業内容



雇用対策で解体予定の上押帯町営住宅



農業

農作物の作況状況に伴う今後の対応について

答 関係機関と連携し対応します

大住議員 農作物の作況調査について、行政報告がありましたが、出来秋を迎えるにあたっての考えを伺います。

① 昨年の冷湿害、今年の異常高温と近年の気象は想像を

絶しています。本町には、営農指導対策協議会があります。関係機関との協力について考えは。

② 国や北海道が技術指導を行う普及センター等出先機関の充実をどのように求めているか。

高橋町長

① 関係機関との協力は、営農指導対策協議会で情報も共有しながら取り組んでいきます。また、農協など関係機関すべてと連携し、体制をつくっていきます。

② 出先機関としては、最低限必要な人材、人数を含め、組織としての充実を求めています。また、存続会議で町を挙げ対策を講じてまいります。

農業施策と計画、当面の課題は

答 担い手育成や基盤整備、鹿害対策等、国や道にも要請します

阿保議員 道の農業

農村振興推進計画（23年～27年）の策定作業中ですが、本町では特に排水対策等の土地改良事業や鹿害対策などは重要な課題だと考えますが、



明渠排水の土砂上げ作業

① 本町農業の今後の施策の中で重要と考えるものは何か。

② 国や道に対して、特に要望すべきと考えることは何か。

③ 今後本町の農業基本構想、振興計画を策定する上で、消費者や商工会等の意見も参考にしていくべきと考えますが、それぞれについて見解を伺います。

高橋町長 本町は昨年、計画を作成したところですが、

① 中長期的には農地流動化と担い手の育成、労働力の確保等です。また、鹿害対策は急務であり、国にも要請をし

ていきたいと考えます。

② オール十勝で戸別所得補償制度の確立や基盤整備など農家所得向上に向けた要望をしています。

③ 食の安全、消費者の信頼確保が重要と考えています。農業振興計画策定委員の中には加わっていないが、消費者、商工会の意見も反映しています。



高温に弱いビート畑

意見書

第3回定例会では4件の意見書が提出され原案どおり可決しました。内閣総理大臣など、関係機関へ送付しました。
【要旨掲載】

森林・林業政策の早急かつ確実な推進に関する意見書

「森林・林業再生プラン」に基づき、森林整備を着実に推進するとともに、森林の有する多面的機能の持続的発揮を図りながら森林資源を適切に活用し、森林・林業・木材産業の活性化による山村の再生を図ることを要望します。

提出者
高橋利勝

可決

道路の整備に関する意見書

国と地方の適切な役割分担のもと、道路整備に必要な予算を確保することも、国が制度を見直す際には地方の自主性・裁量性を重視し、地方にとって自由度の高い制度とすることを要望します。

提出者
黒山久男

可決

免税軽油制度の継続を求める意見書

免税軽油は、道路を走らない機械に使う軽油については、軽油引取税を免税するという制度です。制度がなくなれば、農業への影響は深刻です。食料自給率向上の観点からも、免税軽油制度の継続をおこなうように要望します。

提出者
阿保静夫

可決

EPA・FTA推進路線の見直しを求める意見書

政府は日豪EPA交渉を推進することにも「農業に影響を与えないFTA交渉」を強調しているが、政府においてEPA、FTA推進路線を見直すとともに、日豪交渉を中止し、アジア太平洋自由貿易圏構想を撤回するよう強く要望します。

提出者
阿保静夫

可決

請願

第3回定例会に提出された請願書は産業厚生常任委員会に付託され、閉会中の継続審議となり、12月定例会において採決される予定です。請願書の要旨は次のとおりです。
【要旨掲載】

「農産物加工施設」建設中止を求める請願書

町が建設を計画している「農産物加工施設」については、これまで住民に対して十分な説明もなく、厳しい町財政のもと、住民が必要とするものとは思えないことから建設の中止を求めるものです。

請願者
笠原 諭
紹介議員
阿保 静夫

行政報告

第3回定例会において、町長から行政報告がありました。（抜粋）

第3回定例会

農産物加工施設の検討経過

第1回あり方検討会を6月30日に開催し、事業計画に至るまでの経過や目的について事務局から説明、その後、委員の方から活発な意見や提案が出されました。

道内の先進的な施設の大空町、鹿追町を視察しました。

第2回、第3回検討会を開催し、施設内容等を絞った中で、実際にどのような施設が本町に合っているのか、さらに協議を重ねているところです。

加工施設については、今後とも検討会や関係機関と協議しながら、慎重に進めたいと考えています。

新型インフルエンザワクチンの予防接種

本年は、従来の季節性ワクチンに新型を含めた3価ワクチンを準備します。

10月から実施するワクチン接種では、昨年同様、低所得者向けの軽減措置などを含めて準備を進めています。

本町に戸籍を有し所在不明者の状況

本町に戸籍を有する人は、8月末現在1万735人で、所在不明者は100歳以上の人が75人、うち外国に居住すると思われる方は18人、最高齢者は138歳となっています。

今後の戸籍事務の電算化を見据え、戸籍の点検を検討していますが、法務局とも相談しながら取り進めていきます。



戸籍簿

ユートフル



もっと若い人々

女性が議員に



北4丁目 野原正広さん

議会傍聴は、三回目という北4丁目にお住まいの野原正広さんにお話しを伺いました。「今回は、新人議員の一般質問と、農産物加工施設建設中止を求める請願書が提出されていることに興味を持ってきました」と。

「質問内容は良かったと思います。次回からも活発な意見のやり取りを期待しています」と話されました。

「議会での休憩時間が少し長すぎるように感じましたね。本別でも音更のように休憩中に傍聴者から意見を聞いてはどうですかね」

また、「若い人や女性も

っと議員になってもいいです」と傍聴しての感想や議会に対する思いを述べていただきました。

また、「町の将来を考えて、明治乳業や北海道糖業を大切にしていかなければならないし、本別高等学校の存続にもっと力を入れるべきですね」とも話されました。

今年3月、50年あまり勤めた日本郵政株式会社を退職され、現在は町内会の福祉部長として活躍されるかたわら、趣味の古銭や骨董品の収集、盆栽の手入れに忙しい日々を過ごされているとのことでした。

議会日誌

〔 7 月 〕



- 1日 北海道議長会議員研修会（札幌市）
- 5日 議会広報特別委員会
- 12日 議会広報特別委員会
- 15日 議会広報特別委員会
- 24日 本別町議会議員選挙投票日
- 26日 議会議員当選証付与式
議員懇談会（初議会運営について）

〔 8 月 〕



- 2日 第3回十勝圏複合事務組合臨時会（帯広市）
第3回十勝環境複合事務組合臨時会（帯広市）
- 10日 第3回臨時会、議員協議会
- 19日～20日 議会広報研修（札幌市）
- 25日 議会運営委員会懇談会
総務常任委員会懇談会
産業厚生常任委員会懇談会
- 26日 十勝町村議会議長研修会
- 30日 第2回池北三町行政事務組合議会臨時会（足寄町）

〔 9 月 〕



- 3日 議会運営委員会
- 7日 第3回定例会開会、議員協議会
議員会役員会
- 9日 十勝林活連絡会議及び十勝林活議連協議会の合同役員会（帯広市）
- 10日 議会運営委員会
- 14日 本会議（一般質問）
- 15日 本会議（議案審議）
議会広報特別委員会
- 16日 本会議（決算説明）

〔 10 月 〕



- 1日 産業厚生常任委員会
総務常任委員会勉強会
- 6日 決算審査特別委員会
議員協議会
- 7日 決算審査特別委員会
- 12日 十勝議長会議員研修会（池田町）
- 13日 議会広報特別委員会
- 15日 第10回本別町の水源地の森林を造り育てる集い
産業厚生常任委員会
議会広報特別委員会
- 22日 議会広報特別委員会
- 25日～27日 産業厚生常任委員会行政視察研修
（鷹栖町、美瑛町）
- 28日 総務常任委員会所管事務調査
- 29日 議会広報特別委員会
議会運営委員会、人波運動

編集後記

▼暑かった夏が過ぎ去り、楽しみにしていた山々の紅葉はいつもの美しさがなく、アツという間に終わってしまった。何か損をしたような気分になったのは私だけでしょうか。これも異常気象の影響なのか・・・▼7月の改選後委員会構成が変わり、新たなメンバーで議会だよりづくりに取り組むことになりました。多くの皆さまに親しく読んでいただける紙面づくりを心掛けます。

委員長 小笠原良美
副委員長 大住 啓一
委員 高橋 利勝
方川 英一
山西二三夫

▼以上のメンバーと事務局職員で2年間努めますのでよろしくお願ひします。

